

## 委員会調査

### 環境農林常任委員会県外調査 (7月11日～13日)

- 飛騨産業株式会社 (岐阜県高山市)
- 岐阜県スマート農業推進センター (岐阜県海津市)
- 株式会社 TOWING (愛知県刈谷市)
- 株式会社ビオクラシックス半田 (愛知県半田市)

### 交通・次世代産業振興に関する 特別委員会県外調査 (9月6日～8日)

- 広島電鉄株式会社 (広島県広島市)
- 大阪府庁 (大阪府大阪市)
- 京都丹後鉄道 (京都府宮津市)
- けいはんなロボット技術センター (京都府木津川市)

## 自主視察



群馬県鳥獣被害対策支援センター (9月1日)

秋田県「ツキノワグマ被害対策支援センター」 (9月4日)

群馬県立農林大学校 (9月1日)

秋田県仙北市の田口市長を訪問。観光政策などについて意見交換 (9月5日)

## 決算特別委員会「環境農林分科会」(10月16日)



### 【私の主な質問項目】

- 産直 EC サイトの活用状況について

県内農家と消費者をつなぐポータルサイト「ポケマル」▶



### ポイント!

決算審査は、前年度に執行された予算が適正に使われたかどうかを審査するために行われます。  
また、単にチェックをするだけにとどまらず、不適切や非効率な予算の使われ方があれば指摘をすることで、今後の予算編成に反映させることができます。

## ぐんまシチズンシップ・アカデミー (9月25日)

群馬県議会が、若者の政治への関心を高めるために毎年開催しています。参加する県内大学生が、一般質問傍聴後に数人ずつのグループに別れて議員と対話を行います。今回は県立女子大学と関東学園大学の学生と意見交換しました。

参加学生は直前に私の一般質問を傍聴していたため、質問で取り上げたテーマや、若者の政治参加などについて、貴重な意見を伺うことができました。



# 金沢みつたか 県議会レポート

群馬県議会議員 (藤岡市・多野郡区)

Prefectural assembly report

2023年(令和5年)第3回前期定例会・一般質問報告号

発行・編集: 金沢充隆 〒375-0024 藤岡市藤岡 619-13 つるやビル 2F TEL 0274-50-8537 FAX 0274-50-8538 E-mail: info@m-kanazawa.net



## 2期目当選後、初の一般質問に登壇しました!

質疑の詳細は、見開き中面をご覧ください。



## 県政報告会開催!

9月10日、諏訪神社参集殿にて、2期目当選後初めての県政報告会を開催しました。残暑厳しい中にもかかわらずご参加いただいた皆様に、2期目の4年間における思いや、力を入れて取り組みたいテーマ等についてお伝えいたしました。今後も少人数でのミニ集会を含め、定期的に活動報告や対話の機会を作っていきます。



## 主な活動記録 (7月～9月)



- 1 藤岡中央高校「藤翔祭」(7月1日)
- 2 藤岡特別支援学校高等部販売会 (7月6日)
- 3 緑町七夕まつり (7月8日)
- 4 鬼石夏祭り (7月15日・16日)
- 5 平井地区納涼盆踊り大会 (8月6日)
- 6 藤岡まつり (8月11日・12日)
- 7 浄法寺盆踊り (8月15日)
- 8 御巢鷹山慰霊登山 (8月17日)
- 9 藤岡地区納涼祭 (8月26日)
- 10 平井城を再認識する勉強会 (9月2日)

## 日々の活動を積極的に発信!

県政や県議会議員を少しでも身近に感じてもらえるよう、ホームページやSNSで日々の活動を発信しています。



県政をもっと身近に

## 金沢みつたか LINE 公式アカウント



金沢みつたか 公式LINE

議員活動の発信のほか、皆様からのご相談・ご要望等もお受けいたします。左のQRコードから、ぜひ「友だち登録」をお願いいたします!

## 令和5年第3回前期定例会 (9月20日～10月11日)

### 可決された9月補正予算の主な内容 (一部)

- 高校生リバーメンター 高校生からの政策提言等を実現可能なものから予算化
- 保育所等感染症対策事業費補助 使用済みおむつの保管用ゴミ箱の購入経費補助
- 県庁7階危機管理センター整備 県内で発生した床版抜け落ち事故を受け、劣化状況調査実施 (県内280橋)
- デジタル新技術を活用した橋りょう床版の劣化調査
- 通学路の除草・河川伐木除草
- 交通安全施設整備 横断歩道・一時停止線・黄色センターラインの塗り替え予算の増額
- 酪農経営緊急対策支援

### 環境農林常任委員会 (10月2日・3日)

#### 【私の主な質問項目】

- 施設園芸農家の燃料価格高騰対策について
- 環境負荷低減農業の推進に向けた取り組みについて
- みかぼ森林公園の管理運営状況について
- 食品ロス「ゼロ」に向けた取り組みについて

### 交通・次世代産業振興に関する特別委員会 (10月5日)

#### 【私の主な質問項目】

- 鉄道駅のバリアフリー化について

9月補正予算の主要事業の内容については、県のホームページからご覧いただけます。**【令和5年度9月補正予算主要事業】**  
<https://www.pref.gunma.jp/uploaded/attachment/602960.pdf>





# 65分間の真剣勝負！2期目当選後初の一般質問登壇！

第3回前期定例会一般質問初日の9月25日、2期目の当選を果たしてから初めてとなる一般質問に登壇。今回は以下の9つのテーマについて、知事をはじめとする県の執行部に対し質疑を行いました。

一般質問の様子は、「群馬県議会ホームページ」から録画中継でご覧いただけます！  
 「群馬県議会」▶「議会中継」▶「議員名から選ぶ」



## 一般質問項目・質疑のポイント（カッコ内は答弁者）

### 1. 中高生の自転車事故防止対策について（県土整備部長）

昨年（2022年）の「都道府県別通学時1万人あたりの自転車事故件数」は、群馬県では中学生、高校生ともに全国ワースト1位でした（高校生は調査が始まってから9年連続、中学生は7度目）。県としても様々な対策を行い事故防止に努めていますが、当事者である中高生の視点や意見を対策に反映することが重要であり、その取り組みを求めました。

順位	前年順位	都道府県	1万人当たりの事故件数	事故件数	前年比増減率(1万人当たり)
1	1	群馬	32.03	165	-3.16%
2	2	香川	16.30	42	-13.76%
3	4	佐賀	13.07	32	-7.90%

  

順位	前年順位	都道府県	1万人当たりの事故件数	事故件数	前年比増減率(1万人当たり)
1	1	群馬	93.63	463	-16.37%
2	2	静岡	56.67	525	-11.85%
3	3	徳島	43.27	76	4.88%

出典：自転車の安全利用促進委員会

### 2. 指定避難所の防災機能の充実について

(1) 県内における指定避難所の防災機能の充実について（危機管理監）

(2) 県立学校施設の防災機能の充実について（教育長）

災害発生時に安心・安全に避難生活を過ごすためには、避難所の防災機能の確保が重要となります。国の調査によると、群馬県の指定避難所の防災機能はさらなる充実が必要な状況のため、市町村との連携や国の補助制度等の活用による一層の取り組みを要望しました。

指定避難所における災害時に利用可能な防災機能設備等の確保状況（群馬県）

	指定避難所数	確保数	割合	全国平均
非常用発電機等		792	50.3%	63.8%
飲料水の確保対策		1,109	70.4%	74.8%
冷房機器	1,576	1,055	66.9%	63.0%
暖房機器		1,245	79.0%	74.9%
ガス設備		1,128	71.6%	68.9%
通信設備		1,025	65.0%	63.1%
断水時のトイレ対策		823	52.2%	71.7%

出典：内閣府「指定避難場所の防災機能設備等の確保状況に関する調査」を基に作成

### 3. 学校における心臓突然死の防止について（教育長）

学校管理下における死亡事故の死因で最も多いのは突然死で、そのうちの多くが心臓突然死となっています。一方で、AEDの活用等による迅速な心肺蘇生の実施により救命された事例も数多くあります。危機管理マニュアルの整備や周知徹底、教職員の定期的な研修や救命講習の実施など、いざというときの迅速な行動につながる体制整備を求めました。

#### 【DATA】

全国の学校管理下における死亡事故と突然死の件数（平成24年～令和3年）

●死亡総数：545件  
 ●うち突然死：234件（43%）

出典：「日本スポーツ振興センター資料」

### 4. ユニバーサルツーリズムの推進について（戦略セールス局長）

(1) 「ぐんまユニバーサルツーリズム相談窓口」について

(2) 推進体制の強化について

(3) 受入環境の充実について

ユニバーサルツーリズムの推進は、「誰一人取り残さない」群馬県の実現や、これまで旅行をあきらめていた人など新たな旅行需要の掘り起こしにつながります。今年3月に開設した相談窓口の周知、県の観光振興計画への位置づけや協議体の設置など、推進体制の強化を要望しました。また、受け入れ側となる観光施設や宿泊施設の、ハード・ソフト両面におけるバリアフリー化への支援を求めました。

#### ユニバーサルツーリズム

「すべての人が楽しめるよう創られた旅行であり、高齢や障害等の有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行」と観光庁では定義しています。

#### 【DATA】

「旅行をあきらめたことがある」

障害者：41.7%  
 要介護・要支援の高齢者：34.6%  
 特別支援学校の保護者：51.3%

出典：兵庫県「ユニバーサルツーリズムに関する調査」

### 5. 有機農業の担い手育成について（農政部長）

群馬県では令和3年6月に「群馬県有機農業推進計画」を策定し、有機農業の推進に力を入れて取り組んでいますが、県内の作付面積全体から見るとまだわずかです。消費者の理解促進や販路の拡大とあわせ、担い手の育成・確保が重要な課題となります。

### 6. クマによる人身被害防止について（環境森林部長）

近年、里山の荒廃や耕作放棄地の増加に伴い、野生動物の生息域が拡大しています。県内においても山中にとどまらず、人が生活するエリアでもクマが出没するケースが発生しているため、人身被害防止に向けた啓発や注意喚起が必要です。また、市街地（住宅街）にクマが出没した際を想定した対応指針の作成や、市町村や警察など関係機関との連携強化を要望しました。

### 7. 県内における障害者の相談支援体制について（健康福祉部長）

障害者の相談支援においては、当事者やご家族の相談に応じ、必要なサービス利用計画の作成や定期的なモニタリングを行う相談支援専門員が重要な役割を担っています。群馬県では相談支援専門員の不足が大きな課題となっているため、現場の実態を把握したうえで、相談支援専門員の確保・養成に積極的に取り組むよう要望しました。

### 8. インクルーシブ教育の推進について（知事）

インクルーシブ教育とは、「障害の有無にかかわらず、全ての子どもたちが共に学ぶことを通じ、共生社会の実現を目指すもの」とされています。知事が2期目の就任に当たってインクルーシブ教育の推進を打ち出したことから、その内容や思いを伺いました。

### 9. 県道上日野藤岡線（黒石工区）について（県土整備部長）

藤岡市下日野黒石地区では落石危険箇所があることから、安全通行や防災上の観点からも早期のバイパス整備が求められます。「県土整備プラン」が掲げる令和9年度の完成に向けて用地買収が完了し、今年度は工事用進入路の工事に着手しています。

#### 【DATA】

●群馬県の作付（栽培）面積：39,930ha  
 うち有機農業作付（栽培）面積：1,942ha  
 ●作付（栽培）面積に占める有機農業の割合（4.9%）※全国順位21位  
 出典：「2020 農林業センサス」

#### 【DATA】

令和5年度  
 ●県内のクマの目撃・出没件数：458件  
 ●県内のクマによる人身被害発生状況：3件  
 出典：「群馬県ホームページ」（10月末時点）

#### 【DATA】

計画相談支援の必要量見込み（令和2年3月の利用実績と比較した令和5年度の伸び率）  
 ●群馬県全体：114%  
 ●藤岡圏域：151%  
 出典：「バリアフリーぐんま障害者プラン8」

